

令和6年度 地域おこし協力隊アドバイザープロフィール

ふりがな	なべしま ゆうや			
氏名	鍋島 悠弥			
所属・役職	(一社)えひめ暮らしネットワーク 副代表 総務省地域おこし協力隊サポートデスク 専門相談員			
所在地	愛媛県			
略歴	2012年 近畿大学大学院農学研究科修了 2012年 愛媛県今治市上浦町(大三島)地域おこし協力隊として活動 2020年 一般社団法人えひめ暮らしネットワーク副代表に就任 2021年 総務省地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員に就任 2023年 総務省地域力創造アドバイザーに就任			
地域おこし協力隊に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	愛媛県今治市において地域協力活動に3年間従事 総務省主催の初任者研修、ステップアップ研修にファシリテーターとして参加 一般社団法人えひめ暮らしネットワークで地域おこし協力隊員や自治体担当職員を対象としたサポート業務(研修の企画運営・相談対応・情報発信・伴走型導入支援)を実施 総務省地域おこし協力隊サポートデスクで全国の隊員や自治体からの相談に対応		
	これまでに関与した地域おこし協力隊に関するプロジェクト	全国において、広域自治体及び基礎自治体を対象とした研修の企画・講師 全国において、地域おこし協力隊員を対象とした年次や分野に応じた各種研修の企画・講師 基礎自治体を対象とした伴走型導入支援 おためし地域おこし協力隊の企画及び運営 地域おこし協力隊OBOGネットワークの設立サポート		
助言可能な内容	<input type="radio"/>	募集企画の作成・魅力度の向上		任期終了後の支援
	<input type="radio"/>	受入体制づくり・受入の増強	<input type="radio"/>	都道府県OB・OGネットワークの推進
	<input type="radio"/>	市町村のサポート体制の強化		その他(詳細は以下に記載)
	<input type="radio"/>	情報発信の強化		
	<input type="radio"/>	「地域おこし協力隊インターン」等の活用推進		
自治体へのメッセージ	これからの地域が自分たちの力で地域力を創造していくためには、現場目線から改めて地域の現状を見つめなおし、単純な人口増ではない地域づくりの在り方を模索していくことが求められています。その地域力創造のプロセスに伴走しながら、地域にとって実態感があり、尚且つ効果的な、地域おこし協力隊・移住者・関係人口といった外部支援者を受け入れていくための体制づくりを支援します。			